

小学校においては、国語、算数の調査において、全国平均正答数を0.1から0.5ポイント下回っている。
中学校においては、国語、数学、英語の全ての調査において、全国平均正答数を0.1ポイント下回っている。

文部科学省によると、各教科の課題として、例えば、以下のようなものが挙げられている。

- 相手に分かりやすく情報を伝えるための記述の工夫を捉えたり、目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にし、まとめて書いたりすることに課題がある。(小学校国語)
- 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述することに課題がある。(小学校算数)
- 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつことや、文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることに課題がある。(中学校国語)
- 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することに課題がある。(中学校数学)
- 理解した内容を踏まえ、目的・場面・状況に応じて、話し手や書き手の伝えたいことは何かを理解するなど、概要や要点を捉えることに課題がある。話すことについては全体的に課題は多く、特に即興でやり取りすることに課題がある。(中学校英語)

3 質問紙調査について

文部科学省によると、全国の調査結果を、以下のように分析している。

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

- 児童生徒質問紙調査において、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思うか」との質問に肯定的に回答した児童生徒の方が、国語、算数・数学、英語ともに平均正答率が高い傾向が見られた。
- 学校質問紙調査において、学級会や学級活動において、「互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成すること」や「一人一人の児童生徒が意思決定できるような指導を行う」ことについて肯定的に回答した小・中学校の割合は、9割を超えている。

ICTを活用した学習状況

- 児童生徒質問紙調査において、「授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思うか」との質問に肯定的に回答した割合は、小学校では8割を超え、中学校では8割程度であり、コンピュータなどのICTを活用した授業に対する児童生徒の興味関心は高い。

児童生徒の自己肯定感、挑戦心等に関する状況

- 児童生徒質問紙調査において、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うか」との質問に肯定的に答えた児童生徒の割合は、昨年度と同様に8割を超えている。
- 学校質問紙調査において、「学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか」との質問に肯定的に回答した小・中学校の割合について、昨年度と同様に9割を超えている。
- 児童生徒質問紙において、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦する」との質問に肯定的に回答した児童生徒ほど、授業で学んだことをほかの学習に生かそうとしたり、国語、算数・数学、英語等の学習においても、主体的な姿勢をとる傾向がある。

4 今後の本県での取組

- ・全国学力・学習状況調査結果を活用した指導改善について、8月下旬に市町村教育委員会担当者、10月に各小・中学校教員を対象に説明会を実施する予定。
- ・全国学力・学習状況調査結果に見られる本県の課題改善に向けて、6月に設置した学力向上実践研究推進協議会(会長 赤沢早人 奈良教育大学教授 ほか17人)において協議した指定校の取組等を、2月に開催予定の学力向上フォーラムで紹介する予定。

○ 小学校国語の調査結果

国語については、全国の平均正答数は14問中8.9問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.5ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・相手に分かりやすく情報を伝えるための記述の工夫を捉えたり、目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にし、まとめて書いたりすること。

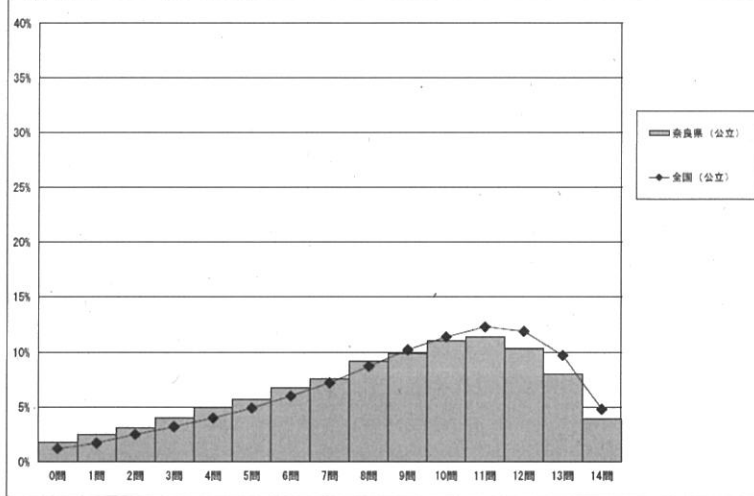
平成31年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [国語]
奈良県一児童(公立)

小学校調査

以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
奈良県(公立)	11,004	8.4 / 14	60	9.0	3.5
全国(公立)	1,028,203	8.9 / 14	63.9	10.0	3.4

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数	正答数集計値	
	児童数 奈良県(公立)	割合(%) 奈良県(公立) / 全国(公立)
14問	434	3.9 / 4.8
13問	880	8.0 / 9.7
12問	1,129	10.3 / 11.9
11問	1,249	11.4 / 12.3
10問	1,205	11.0 / 11.4
9問	1,087	9.9 / 10.2
8問	1,015	9.2 / 8.7
7問	839	7.6 / 7.2
6問	749	6.8 / 6.0
5問	622	5.7 / 4.9
4問	551	5.0 / 4.0
3問	438	4.0 / 3.2
2問	339	3.1 / 2.5
1問	273	2.5 / 1.7
0問	194	1.8 / 1.2

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	奈良県(公立)	全国(公立)
△ 第3四分位	11.0問	12.0問
◇ 第2四分位	9.0問	10.0問
▽ 第1四分位	6.0問	7.0問

○ 小学校算数の調査結果

算数については、全国の平均正答数は14問中9.3問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述すること。

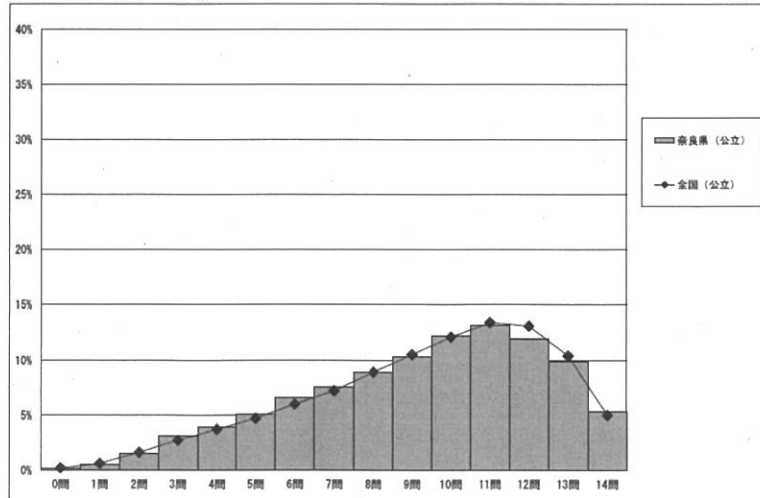
平成31年度全国学力・学習状況調査
調査結果概況 [算数]
奈良県一児童(公立)

小学校調査

以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
奈良県(公立)	11,003	9.2 / 14	66	10.0	3.1
全国(公立)	1,028,177	9.3 / 14	66.6	10.0	3.1

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数	正答数集計値	
	児童数 奈良県(公立)	割合(%) 奈良県(公立) / 全国(公立)
14問	585	5.3 / 5.0
13問	1,089	9.9 / 10.4
12問	1,307	11.9 / 13.1
11問	1,447	13.2 / 13.4
10問	1,345	12.2 / 12.1
9問	1,129	10.3 / 10.5
8問	974	8.9 / 8.9
7問	833	7.6 / 7.2
6問	729	6.6 / 6.0
5問	557	5.1 / 4.7
4問	424	3.9 / 3.7
3問	341	3.1 / 2.7
2問	169	1.5 / 1.6
1問	51	0.5 / 0.6
0問	23	0.2 / 0.2

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

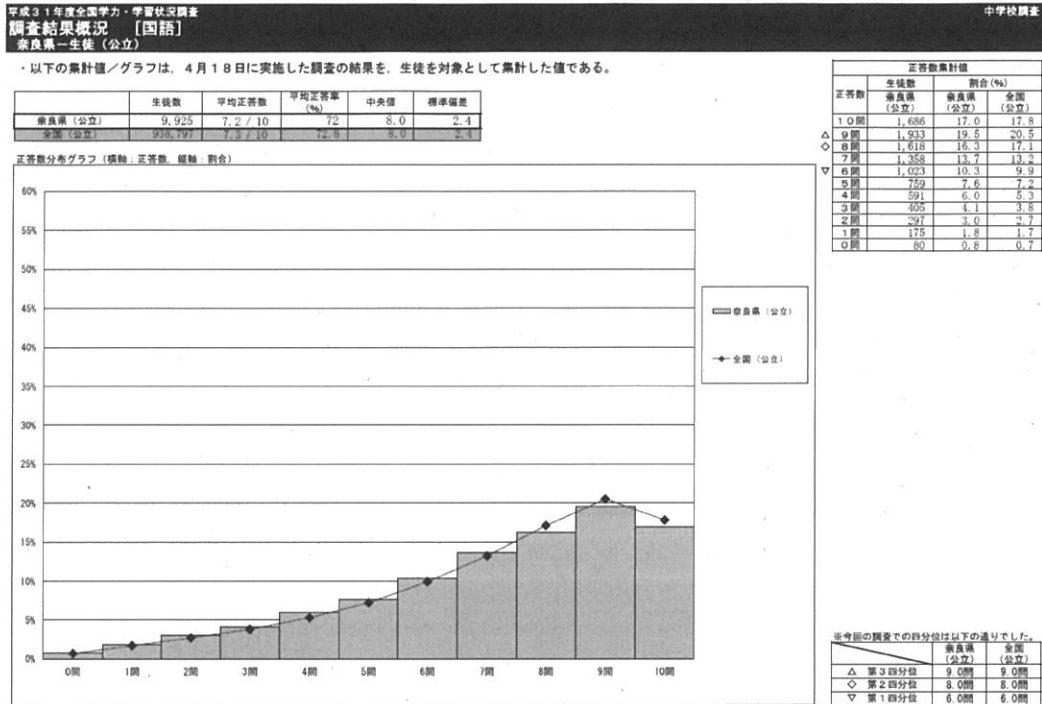
	奈良県(公立)	全国(公立)
△ 第3四分位	12.0問	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	7.0問	7.0問

○ 中学校国語の調査結果

国語については、全国の平均正答数は10問中7.3問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつことや、文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えること。

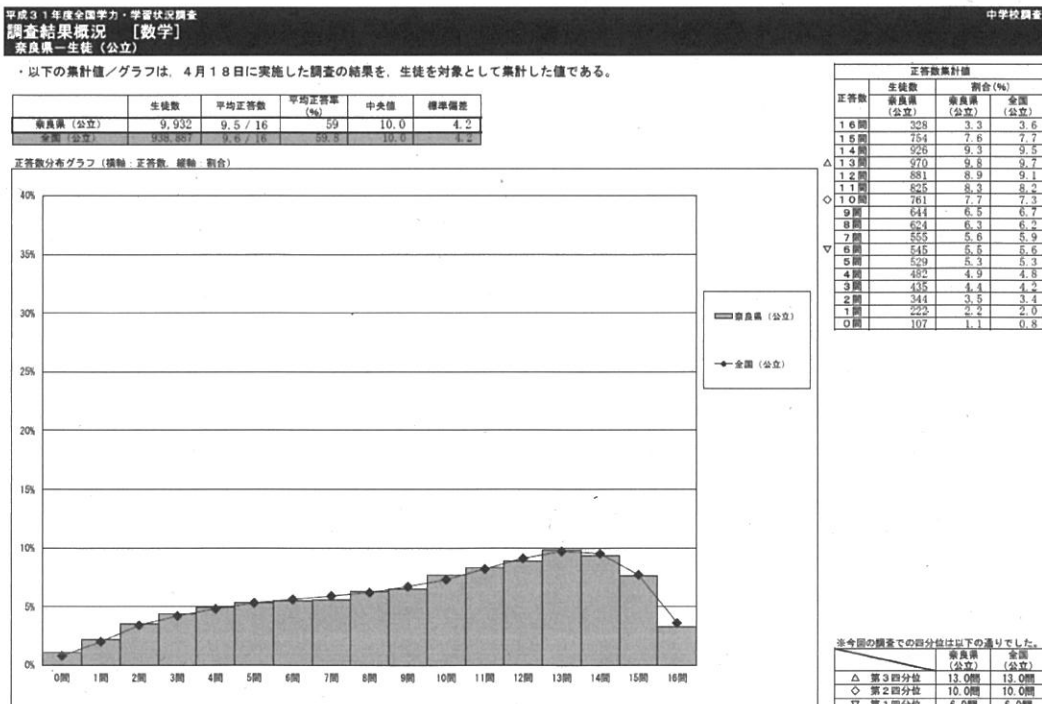


○ 中学校数学の調査結果

数学については、全国の平均正答数は16問中9.6問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明すること。



○ 中学校英語の調査結果

英語については、全国の平均正答数は21問中11.8問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

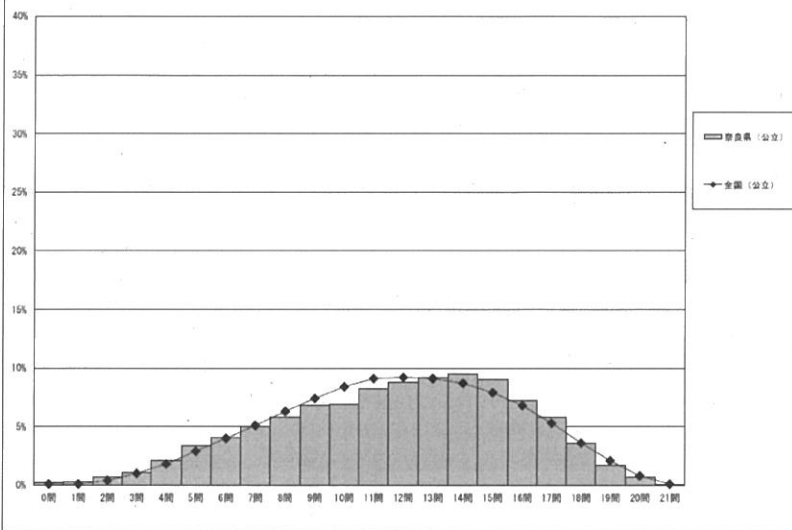
- ・理解した内容を踏まえ、目的・場面・状況に応じて、話し手や書き手の伝えたいことは何かを理解するなど、概要や要点を捉えること。
- ・話すことについて、即興でやり取りすること。

平成31年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 [英語] 奈良県一生徒(公立) 中学校調査

以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県(公立)	9,928	11.7 / 21	56	12.0	4.1
全国(公立)	938,588	11.8 / 21	56.0	12.0	3.9

正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



正答数	正答数集計値		
	生徒数	割合 (%)	
	奈良県(公立)	奈良県(公立)	全国(公立)
21問	10	0.1	0.1
20問	67	0.7	0.8
19問	173	1.7	2.1
18問	356	3.6	3.6
17問	572	5.8	5.3
16問	713	7.2	6.8
15問	895	9.0	7.9
14問	939	9.5	8.4
13問	915	9.2	9.1
12問	870	8.8	9.2
11問	810	8.2	9.1
10問	688	6.9	8.4
9問	675	6.8	7.4
8問	575	5.8	6.3
7問	494	5.0	5.1
6問	401	4.1	4.0
5問	339	3.4	2.9
4問	207	2.1	1.8
3問	110	1.1	1.0
2問	67	0.7	0.8
1問	29	0.3	0.1
0問	20	0.2	0.1

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	奈良県(公立)	全国(公立)
△ 第3四分位	15.0問	15.0問
◇ 第2四分位	12.0問	12.0問
▽ 第1四分位	9.0問	9.0問

児童生徒質問紙調査の結果 (抜粋)

前回調査より上昇

○学習に対する関心・意欲・時間等

質問		奈良県	全国	差	県30	県29	県28	県27
国語の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	小	63.1	64.2	-1.1	—	58.5	58.7	61.4
	中	59.1	61.7	-2.6	—	56.7	56.2	56.5
国語の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	94.1	93.0	1.1	—	90.5	91.4	91.4
	中	90.2	91.0	-0.8	—	86.8	87.5	88.0
国語の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	小	86.8	84.9	1.9	—	82.7	81.7	83.0
	中	78.3	77.6	0.7	—	73.0	72.5	72.6
国語の授業で学習したことは、将来、役に立っていますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	92.2	91.2	1.0	—	86.4	88.4	88.1
	中	86.4	88.0	-1.6	—	79.7	81.4	79.8
算数・数学の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	小	65.8	68.6	-2.8	60.2	63.9	63.2	62.8
	中	53.6	57.9	-4.3	49.9	54.6	53.6	53.2
算数・数学の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	94.5	93.7	0.8	91.9	91.3	91.4	92.3
	中	80.6	84.2	-3.6	78.6	77.7	76.2	79.0
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	小	84.4	83.5	0.9	83.1	80.6	79.8	79.9
	中	74.6	73.9	0.7	71.4	70.9	70.7	72.7
算数・数学の授業で学習したことは、将来、役に立っていますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	93.6	92.5	1.1	91.0	87.9	88.8	90.1
	中	71.4	76.2	-4.8	66.9	67.7	65.9	66.7
英語の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	中	51.5	56.0	-4.5	—	—	—	—
英語の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	中	84.4	85.4	-1.0	—	—	—	—
英語の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	中	68.1	66.0	2.1	—	—	—	—
英語の授業で学習したことは、将来、役に立っていますか (思う、どちらかといえばそう思う)	中	84.8	85.4	-0.6	—	—	—	—
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか (している、どちらかといえばしている)	小	66.9	71.5	-4.6	62.8	59.3	56.8	57.4
	中	48.3	50.4	-2.1	47.4	48.9	48.2	47.2
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (全くしない)	小	3.9	2.3	1.6	4.1	4.6	4.4	3.9
	中	6.9	4.4	2.5	7.7	6.8	7.6	7.8
学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間読書をしますか (全くしない)	小	22.6	18.7	3.9	22.9	24.3	24.0	23.5
	中	43.5	34.8	8.7	42.1	42.4	44.0	42.6

学習に対する関心・意欲等に関する質問項目である「国語、算数・数学の勉強が『好き』『大切』『よく分かる』『役に立つ』」について、全ての質問項目で、前回より肯定的な回答の割合が上昇している。全国平均との

比較において、小学校では、国語で「よく分かる」について1.9ポイント上回った。中学校では、全ての教科において、「よく分かる」について全国平均を上回っている。また、中学校では、約4割の生徒が、「学校の授業時間以外に読書を全くしていない」と回答している。

○規範意識及び生活習慣

質問		奈良県	全国	差	県30	県29	県28	県27
学校のきまり（規則）を守っていますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	90.8	92.3	-1.5	86.5	91.1	89.6	89.1
	中	94.4	96.2	-1.8	93.8	93.6	92.8	91.7
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	97.5	97.1	0.4	96.9	96.4	97.0	96.8
	中	94.6	95.1	-0.5	94.4	91.6	92.4	92.6
人の役に立つ人間になりたいと思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	96.0	95.2	0.8	95.7	93.2	94.3	94.1
	中	93.6	94.3	-0.7	93.7	90.9	91.9	93.0
朝食を毎日食べていますか (食べている、どちらかといえば食べている)	小	94.7	95.3	-0.6	93.4	94.2	94.6	94.5
	中	91.7	93.1	-1.4	89.9	91.1	91.6	91.3

規範意識及び生活習慣に関する質問項目である「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「朝食を毎日食べていますか」については、いずれも小・中学校ともに9割以上の児童生徒が肯定的な回答をしている。また、全国平均との比較において、小学校では、「人の役に立つ人間になりたい」で0.8ポイント、「いじめはいけない」で0.4ポイント上回っている。中学校では、全ての項目で0.5～1.8ポイント下回っている。

○自尊意識・挑戦心及び社会に対する関心

質問		奈良県	全国	差	県30	県29	県28	県27
自分には、よいところがあると思いますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	79.8	81.2	-1.4	82.6	76.2	74.5	76.2
	中	71.2	74.1	-2.9	75.4	66.7	66.4	64.9
将来の夢や目標を持っていますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	83.5	83.8	-0.3	84.1	84.6	84.5	85.7
	中	68.8	70.5	-1.7	70.3	68.8	68.8	69.5
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	77.4	79.0	-1.6	—	76.3	74.7	75.4
	中	67.5	70.3	-2.8	—	68.8	66.7	65.7
今住んでいる地域の行事に参加していますか (当てはまる、どちらかといえば当てはまる)	小	64.2	68.0	-3.8	58.1	59.5	66.5	65.5
	中	46.1	50.6	-4.5	38.7	35.7	41.2	39.3

自尊意識・挑戦心についての質問項目である「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」について、全国平均との比較において、小学校では0.3～1.6ポイント、中学校では1.7～2.9ポイント下回っている。

社会に対する関心に関する質問項目である「今住んでいる地域の行事に参加していますか」について、小・中学校ともに肯定的な回答の割合が前年度を上回っている。